

# 仕事を与えず病気を悪化させて解雇

## NTTコミュニケーションズが100%出資の完全子会社



NTTコミュニケーションズグループ  
NTTコムエンジニアリング株式会社



障がい者への配慮を怠り解雇した  
NTTコム エンジニアリングのホームページ

### 健康と幸せな暮らしを返せ

「広田美智子さん(仮名)は、心の健康問題(精神障がい3級)を条件に、NTTコム エンジニアリング(NTTコミュニケーションズの完全子会社)に契約社員として入社しました。しかし、入社後4か月で病気が再発し1か月半も休むことになりました。原因は職場・作業環境にあると、職場上長のメモに記されています。」

「広田さんは、職場復帰後に作業改善案をつくって職場上長に手渡ししましたが、職場上長は全く改善せず広田さんに精神的苦痛を与えつづけてました。また、職場復帰後の広田さんは、何度も職場上長に「仕事がなくて辛い」

などと伝えても、仕事を与えてもらえませんでした。殆どの仕事が無くなつてから2か月あまりで、広田さんの病気が急速に悪化し、日記には「仕事がなく会社にいくのが辛い、死にたい」と記しています。」

「こうして広田さんが再び働けなくなる会社は、私傷病で就労できないとして解雇(雇い止め)をしました。広田さんは解雇(雇い止め)から数年が経ちますが、いまだに社会復帰ができません。障がい者に対する配慮を怠り、健康と幸せな暮らしを奪つことは絶対に許せません。」

### 経験1年未満の心の病気を抱える社員に 良心のかげらすら感じられない対応

交渉のなかで、会社は仕事を「与えない理由を、次のように言っています。」

「仕事はいくらでもあるはずだ。それを通常は、自分の中で見つけながらやっている。上司から指示された以外の仕事もたくさんある。」

派遣さんのような単純作業は社員だからやらせられない。」

「これが、入社後の経験が1年にも満たない(1か月半の休職と約4か月間の軽減勤務を行った)、心の病気が治りかけの社員への会社の対応です。」

「また、仕事がない日が何日もつづけば病気が再び悪化する」と考えなかったのかの問いに会社側は、「いろいろな仕事を提案したが、仕事より好みがあるので難しかった」と答えました。」

「しかし、職場上長が仕事を提案したのは2回だけで、その内の1回は広田さんは仕事を断っていないと別の交渉のときに会社側に確認しています。仕事を与えないことはパワハラの典型です。広田さんの病気が再び悪化した責任は会社にあります。」

(2面につづく)

# とめよう！戦争法案

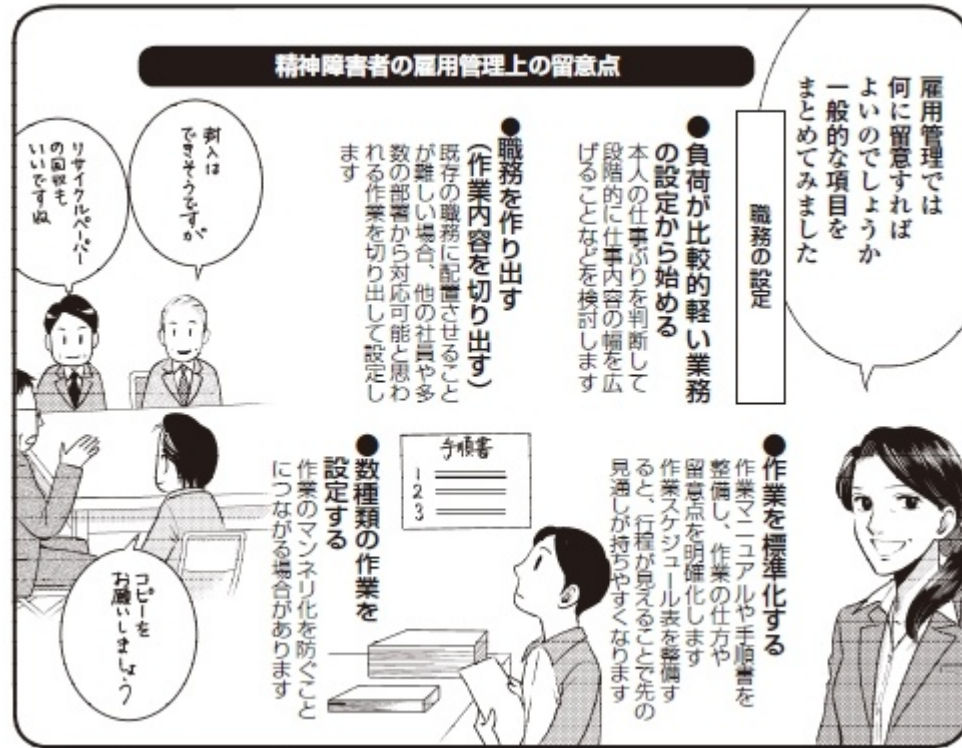
## 安倍暴走政治NO！

安倍政権は、平和憲法を骨抜きにし、米軍とともに全球規模で戦争に参加でききるようにつる関連法案を夏までに成立させようとしています。

しかし、国会で与野党が合意した憲法学者がこぞ「憲法違反」としたことを、重く受け取るべきでしょう。

また、「集団的自衛権の行使容認を含む安保関連法案の今国会中に成立させる方針」について、毎日、産経、日経、朝日の各紙の世論調査では、いずれも「反対」が過半数を超えています。

安倍政権の暴走をストップさせ平和憲法を守りましょう。



障がい者雇用の基本も知らず、働く者に責任を転嫁  
NTTコムエンジニアリングは、社会的責任を果たせ

厚生省所管の独立行政法人は、「精神障がい者雇用」の基本的な配慮について、負荷の比較的軽い業務の設定から始める。他の社員や多数の部署から可能と思われる仕事を切り出して、職務を作り出す、等々としています(上図)。

しかし、会社は1面のとおり、通常(仕事)は、自分の中で見つけながらやっている。派遣さんのような単純作業は社員だからやらせられない。(広田さんは)仕事をえり好みする等、障がい者雇用の基本が全くわからず、広田さんに責任があると言わんばかりで、自らの社会的責任を認めようとしません。

どうか、NTTコムエンジニアリングに抗議の声を上げて下さい。  
抗議先 03(6737)1001

高瀬 哲哉 代表取締役社長

